

練馬区立図書館への広聴回答

番号	收受日	件名	経緯・内容	回答内容	申出者への回答	区分
2901	4月4日	練馬区の図書館利用者について	図書館利用者は、静かに利用するようにマナーを守ってほしい。	利用者のマナー向上の啓発については、貼り紙や声かけにより取り組んでいる。 マナーを守らない利用者には適切に対応するように、ミーティングなどの機会を通して、職員を指導している。今後も、引き続き利用者の状況を確認し、必要に応じて改善を促す。利用者が気づいた際は、窓口まで声をかけてほしい。	4月7日	区長への手紙
2902	4月10日	施設の空きスペースの利用について	私のように持病があり、働けない人たちが行く場所として、住所関係なく公民館などの空いているスペースを自由に使えるようにしてほしい。		参考送付	メール
2903	4月10日	大泉図書館の図書館員人員について	大泉図書館では、土日祝日の午後5時以降の来館者が非常に多いが、スタッフが足りていないので、カウンターが混雑する事が多い。 日本図書館協会の資料には、年間1500時間労働で的人员が47人と記載があるが、改善をお願いしたい。	このたびは、大泉図書館カウンターの混雑でご迷惑をおかけし申し訳ありません。 今回の指摘を受け、混雑が予想される場合には早めに応援を要請する、レファレンス端末や返却端末が空いている場合には貸出に使用する、などの措置を講じるとともに、自動貸出機の利用を促進し、待ち時間の短縮に努めるよう大泉図書館に対して指導した。 引き続き光が丘図書館がモニタリング等を行い、適切なサービスと施設管理が確保されるよう指導・監督していく。	4月25日	メール